

# 地震列島：防災は大丈夫？

2016年4月14日、熊本・大分で相次いで震度7を観測した地震から、先月で3年。昨日また、日向灘を震源とする地震がありました。九州各地で震度5弱を観測した宮崎県宮崎市・都市市、熊本・大分でも震度4を観測した地域がありました。今後大きな被害が出ないように祈るばかりです。

さて、「備えあれば憂いなし」といわれますが、皆さんは防災の準備はできていますか。委員会では昨年教室に防災グッズを置いてもらうように要求し、実現されましたがまだまだ不十分だと思っています。今後先生たちに検討してほしいことを話し合っています。その一部を紹介します。是非皆さんからも「こんなことが必要だ」という意見を寄せてほしいと思います。

## 現在考えていることは…

- ① 防災グッズの中身の充実（水2本・カロリーメイトの消費期限の確認と補充・マスク）
- ② 防災用頭巾を家庭科の授業で製作できないか
- ③ クラスに1個救急箱を設置：懐中電灯なども。

その他、避難訓練の時には、救命救急袋を实际使用して欲しい。

スマホやガラケーを持参して避難するようにする。など改善が必要。

## 「あの日」を忘れないことが最大の防災…伝え続けよう！

中学1年生は、2011年3月11日の東日本大震災の記憶は幼かったのであまりないようです。そこで、当時の様子を、家族の方々から聞き取りを行いました。

## 家族の方々から聞いた「3・11」あの日の事

「津波がとても印象的で車や家がおもちゃのように波にのまれていく姿を唖然として見ていました。また、原子力発電所の様子が、情報があやふやでどうなっていくのかよく分からないまま不安な気持ちで、テレビの前で過ごしていました。」 Sさんのお母さん

「阪神淡路大地震を大阪で経験し、地震の怖さを知ってたけど、テレビで見た光景は同じ日本とは到底思えず、言葉が出なかった。」 Kさんのお母さん

「映画や漫画ぐらいでしか起こらないと思っていた光景をテレビで見て驚き「人は自然に対して無力なんだなあ」「自然災害の経験が活かされず、避難がどれくらい大切かが分かっていなかったんだと実感した。」 Kさんのお父さん

## あなたも委員！それが被災地応援活動！

私たち委員会は「あの日を忘れない」を目的に活動しています。毎月11日が活動日です。自分にできることをする「ゆるーい活動」です。でもそれは今も苦しんでいる被災者の応援になる大切な活動。あなたの参加を待っています。

委員会一同

# 岡山県：真備町被災者より…お礼状が届いています！

**皆さんからの募金で購入した生活用品や、皆さんが持ってきてくれた物品を被災された真備町にお届けしました。届いたお礼状の一部をご紹介します。**

拝啓 さわやかな風がこち良い季節となりました。平安女学院の先生方を始め中高校生の皆様には沢山の支援物資を届けて下さりまして有難うございます。被災した、私たちの事を心配して頂いたどの品物にも皆様の思いやりがあふれていて、やさしさに、胸が熱くなりました。本当にありがとうございます。

真備では、家屋の再建、取り壊し、空き地へと進み、反面手付かずで、放置されている家も多く有りますが、問題の河川の復旧工事も本復旧工事に着手出来ていますし、全国からかけつけて来て下さっているボランティアの方々にも感謝しています。

皆様に助けて頂いて、今迄各地での災害での自分の事を、今更に反省している次第です。

御礼が遅くなりまして、申し訳ありません。

乱筆乱文で意を尽くしませんが、お礼申し上げます。どうぞ健康に気を付けられ、お元気で勉学に勤んで下さい。ありがとうございました。

平成三十一年四月二十三日

松王 資子

前略 先日は心暖まる物資を送って頂き有難うございました。災害から早九カ月が過ぎました。

晴れの国岡山での災害は甚大な被害をもたらしました。水がきても床上ぐらいの被害だと皆さんは何一つ持って逃げませんでした。

私の家も平屋だったので、屋根まで水に浸り二日間水が引かなかったので、家の中の物は泥水でほとんど使えません。そんな中多くの方々の支援のお陰で少しずつ復興に向かっていきます。本当にありがとうございました。

平成三十一年四月十八日

前田 久美子

拝啓 庭の木々が芽をふき たくさんの花が咲き、いい季節になってまいりました。

昨年の夏の被災から早十カ月、もうすぐ一年が来ようとしています。復旧・復興も少しずつですが進んでおります。いまだ真備町外へ八千人余りの人がみなし住宅に住んでおります。たくさんのボランティアの人に助けていただき感謝の一言につきません。お礼が遅くなってしまいました。平安女学院の皆様には、たくさんの支援物資を送っていただきありがとうございました。みんなで分け合い使わせていただきます。

皆様の優しい気持ちにふれ、私達も前を向いて頑張っ参ります。かしこ 丸岡 美代子

## 東北の被災地に一緒に行きませんか？

4月末にプリントで案内しましたが、締め切りが近づいています。

行きたい人・迷っている人は相談に来てください。第一次締め切りは5月15日です。